

月刊ばうむ

今月の紙面

新商品、もくレースストラップ
 れいほく地域人ネット「嶺北NPO」
 本山町「いんまのうら」

読者電話番号
 0887-76-3355
 ばうむ合同会社
<http://www.baum-llc.com>

「フリーBOX」
なんでもかんでも、色々用途に。

詳しくは下記の電話番号まで

お返の紙がなくてもいい
月刊ばうむで何か伝えたいことはありますか？

新商品、もくレースストラップ



新商品もくレースストラップ

例年がない積雪と寒さが厳しかった2月、ばうむの商品「もくレース」シリーズの中に新しく「もくレースストラップ」が加わることとなった。おなじみの杉の間伐材をウサギと蝶の形に加工したものにレースやチェーンで飾ったストラップで、裏面には花柄の布が貼られており、今までのもくレース商品とは少し雰囲気が違う商品になっている。今年に入り、2つのイベントにて試験販売をしたところ、想像以上の

高評価で、特に20代〜30代の女性には反響がよかったため、ばうむの商品ラインナップとして加え、2月から販売を開始した。のコーナーをみて「県産品アンテナショップ」に置きたいというので販売させていた。高知市帯屋町の新京橋プラザにある県産品アンテナショップ、「てんこす」にも2月9日からこの商品が販売されている。その経緯について、高知新聞社が毎月第4木曜日新聞刊と同時に配布している生活情報誌「K+」に朝刊と同時に配布している生活情報誌「K+」に立美術館で



「てんこす」に並ぶばうむの商品

れいほく 地域人ネット



嶺北NPO 柿本 英児さん

昭和27年10月10日生まれ。小学校は本山小学校で、学芸中学、高校へ進学。卒業後は近畿大学に。そして東京の会社に2年間就職するが、昭和51年の秋に本山町にUターンし、柿本産業を引き継ぎ、嶺北NPO(嶺北活性化機構)で地域の活性化に日々励む。

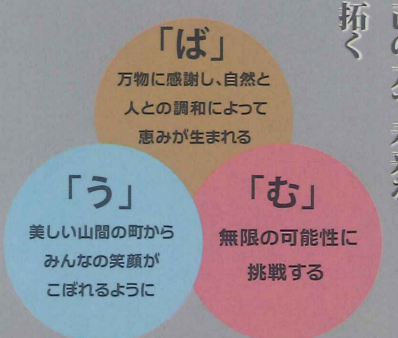
ボランティアを助ける
ボランティアへ
 嶺北NPOは嶺北5カ町村の活性化を目的に結成された任意団体であったが、平成17年にNPOOとして法人化された。現在は、福祉・産業・防災・情報・人的交流の活動を行っており、事務局は土佐町田井へと置いている。

柿本さんは設立当初から活動に携わっているが、元々地域活性化活動に興味があった訳ではなく、広域事務組合に誘われて行ったワークショップがきっかけとなり同活動を行うようになった。設立当初はホ

ームページの立ち上げや、ポータルサイト事業等の業務支援が中心であったが、現在ではさらに活動の幅を広げ、子供を対象とした木工教室・災害における福祉活動・エコ活動等の運営や、イベントでの地域産品の販売なども行っている。今後の活動について柿本さんは、「活動を四国全土に広げていき、特に吉野川下流域との交流を深めたい。また、

事業内容

地域の中にあるまだ十分活用されていない資源を活用することで、地域の中に雇用と所得を生み出し、持続可能な地域再生の実現を目指します。また、地域に残る豊かな自然環境を活用し、地域内外の人たちに安らぎを提供したいと思えます。



行動の原点
 変化に期待
 するのではなく
 己の力で未来を
 拓く

発行所 地域の総合会社
 ばうむ合同会社
 TEL 0887-76-3355
 FAX 0887-76-3365
 〒781-3609
 高知県長岡郡本山町助藤1372
 (吉野川リビング協同組合内)

本山町でまちづくり

山町地域再生
産業振興戦

全国的に密かなブームになっている「まちづくり」。町中をぶらっと歩き、他の町にはない新たな物を発見しようという活動で、本山町でも「まちづくり」が2月26日に行われた。今回、本



「まちづくり」参加メンバー

略会議のメンバーを中心に8人で町歩きをし、街の南に位置する本山城跡に向かう。その途中、商店街で酒屋跡と酒蔵を発見した。広い敷地に蔵が建つその酒屋は今では営業しておらず、その昔、「吉野川」という酒を製造していた酒屋の跡であった。次に向かったのは本山城跡。一応登山道は設置されているものの雑草や雑木がのび放題、道案内の看板もわかりにくく、

草刈や清掃の必要性を感じながら30分ほど歩くと本山城跡に到着。眺望がすばらしく、寺家から木能津までを一望することができ、まさに自然の要塞という感じだった。今回の町歩きでは以前から知っていた建物でも実際にそこに行く事により、また新たな発見をすることができた。さらには団体でも歩くと活動のPRにもなり、町の人が気軽に声をかけてくれ、話を聞く事によつてさらに詳しく知ることができた。

商品幅を広げ、くといった行程を行うため今まで3Dでの商品作りは非常に難しかったが、この講習でその行程を効率よく行う方法を学ぶことができた。現在、この講習で学んだ方法を生かしての3D商品も検討中で、「この講習を通して商品開発の幅をさらに広げることができた」と参加メンバーは語る。

土佐市のほぼ中央に位置する土佐市立波介小学校。現在ではめずらしくなくなった木造立ての学校である。今年3月中旬、ぼうむではこの小学校に95台の学習机を納品した。これは、以前から学習机等を納品してい



土佐市立波介小学校

土佐市立波介小学校に学習机、納品

る大豊町から波介小学校の話聞き、土佐市に提案したところ、双方の雰囲気がとても合うということで教育委員会を通じて本格的に話が決まった。これにより、子供達がさらに木に親しみをもってもらえれば良いと考えている。



学習机納品の様子

レーザー加工機 3D講習

今年2月24日、ばうむ社にてレーザー加工機の3D講習が開催された。この講習はさらなるスキ



上：通常の加工法
下：3Dの加工法

ていくという目的でぼうむ社員対象にレーザー加工機の販売会社の方を講師に迎えて行われた。通常レーザー加工機で製作する際、「データを作り、加工機で焼く」というものだが、3Dで焼くというのはデータを複数作り加工機で3回ほど焼



会場のデザインをする学生

受賞作品展示会「さくら市」の展示会は3月1日、国際デザインカレッジとぼうむによるデザインコンペ受賞式が行われ、入賞者のサンプル作品がさくら市に展示された。この展示会は、3月14日まで開催され、そのテーマどおり新たなものを感じることが出来る展示会となった。

ばうむ商品紹介

●詳しくはこちら
— ばうむ合同会社
TEL 0887-76-3355
FAX 0887-76-3365
www.baum-llc.com

●オーダーメイド商品

上：お品書き
木製のお品書き
なめらかな手ざわり
使えば使うほど味が出ます

右：表彰状
軽くて丈夫
細かい装飾
思い出に残る一品

A4サイズ～B5サイズまで

●表彰状

特別賞
建築科3年
澤田 良平 殿

あなたは平成22年度ばうむデザインコンペに参加され、優秀な企画とデザイン力を発揮されました。よって、ここに表彰します。

平成23年 月 日
ばうむ合同会社
代表取締役 主

●値段についてはお問い合わせの上、お見積り致します